

アイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」



岡 皆実



酒井 絵美



成田 有佳里



高梨 菫子

● 曲目

*お仕事ボルカ (成田有佳里 作曲)

*タイタニックセット (ジェームズ・ホナー)

*ダニーボーイ (フレデリック・ウェザリー)

*阿波おどりセット (成田有佳里 作曲)

*ほろ酔いワルツ (高梨菫子 作曲)

*ベートーベンセット (高梨菫子 作曲)

日本を旅する

アイルランド音楽

平成29年1月18日(水)

18:30~19:30 (18:00 開場)

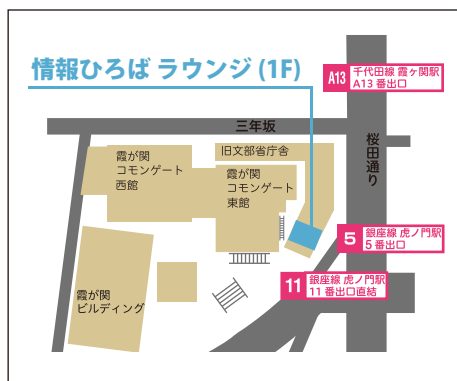
●出演 アイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」

●主催 文化庁/霞が関コモンゲート管理組合/
新日鉄興和不動産株式会社

●場所 文部科学省「情報ひろばラウンジ」
(旧文部省庁舎1階)
東京都千代田区霞が関3-2-2

●入場無料 (事前申込不要)

●お問合せ先
文化庁 長官官房政策課
文化広報・地域連携室
TEL 03-5253-4111 内線(2810)



◆ 出演者プロフィール ◆

酒井 絵美

東京藝術大学音楽学部楽理科卒，同大学院音楽研究科音楽文化学専攻（音楽民族学）修了。

現在，同大学演奏藝術センター教育研究助手。

2013年初春，アントニン大学（レバノン）にてアラブ音楽理論とアラブ・ヴァイオリン奏法を学ぶ。

2015年は二度ノルウェーに滞在し，ハーディングフェーレ国際マスタークラスに参加するなど，

フィドル奏法の調査・研究をおこなう。共著に『中東世界の音楽文化』〜うまれかわる伝統（スタイルノート，2016）。

アイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」を主宰。アイリッシュ音楽デュオ「tipsipúca」ではフィドルとブズーキ，

ノルウェー音楽デュオ「ノルカル TOKYO」ではフィドルとハーディングフェーレ，

アラブ古典音楽ユニット「ムシカ・アラビーヤ」ではアラブ・ヴァイオリンを担当する。

<http://www.emysakai.com/>

高梨 菖子

東京藝術大学音楽学部楽理科，及び，東京音楽大学作曲指揮専攻（映画・放送音楽コース）卒。

幼少時からピアノ，ソルフェージュ，作曲を学ぶ。藝大在学中，同大学のケルト音楽研究部にて

ティンホイッスルと出会い，アイリッシュパブやライブハウス等での演奏活動を始める。

藝大卒業後は，主に「きゃめる」，「tipsipúca」のユニットで活動し，アイルランドの伝統音楽だけでなく，自ら数々のオリジナル曲も手がけ，演奏している。

アイルランド音楽以外のジャンルでは，自主制作映画への楽曲提供なども行っている。

岡 皆実

山口県出身。東京藝術大学音楽学部楽理科卒。

幼少時よりピアノをはじめ，エレクトーン，作曲を学ぶ。

大学入学時，同大学のケルト音楽研究部にてブズーキと出会い，その音色の美しさと楽器の珍しさに心惹かれ，

日本でも数少ない女性ブズーキストとしてアイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」「酒場の音楽隊」を中心に演奏活動を始める。

在学中より『音楽を身近に！』をモットーに，アイルランド音楽の演奏活動以外にも，

地方でのオペラ公演やワークショップの開催などに力を入れ，その活動は現在でも多岐に渡る。

成田 有佳里

アメリカ合衆国ニュージャージー州生まれ，湘南育ち。

2011年東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。3歳よりピアノをはじめ，6歳よりソルフェージュ，作曲を学ぶ。

10代より民族音楽への興味を深め，大学入学時アイルランド伝統音楽の生演奏に感銘を受けてバウロンプレイヤーとなる。

在学中アイルランドにて現地プレイヤーとのパブセッションを経験。

現在は，リズム楽器でありながら対旋律を奏でるような表現を特徴とする女性バウロンプレイヤーとして

アイリッシュ音楽ユニット「きゃめる」，「豆のっぽ」の活動を中心に活躍している。

伝統的なアイルランド音楽の演奏だけでなく，自身でもアイリッシュ音楽を作曲し演奏。

ラジオ番組へ楽曲提供も行っている。